

第41期 定時株主総会 招集ご通知

日時

2024年3月28日(木曜日) 午前10時
(受付開始：午前9時)

場所

新大阪ブリックビル 3階 会議室
大阪市淀川区宮原一丁目6番1号
(末尾の株主総会会場ご案内図をご参照ください。)

インターネットまたは書面による議決権行使期限

2024年3月27日(水曜日)
午後5時15分まで

法令に基づき書面交付請求をいただいた株主様には、本株主総会招集ご通知を書面にて交付いたします。なお、本株主総会におきましては、書面交付請求をいただいていない株主様にも同書面を送付いたします。

【経営理念】

「感謝」 「感動」 「共感」

- ・私達は、人と地球の健康に貢献し続けます。
- ・私達は、お客様から信頼され、感動を提供し続けます。
- ・私達は、明るく元気で、あたたかい会社づくりに挑戦し続けます。
- ・私達は、適正な利益の確保、健全な経営を維持し続けます。
- ・私達は、「ありがとう」を合言葉に、互いを認め、成長し続けます。

【会社方針】

私達は、先進的なテクノロジーを活用し、

国民の健康レベル向上に貢献する、

世の中に無くてはならない企業になります。

私達は、仕事を通じて幸せになれる企業を目指します。

<解説>

私達は電子カルテやレセコンと言った医療事務ソリューションベンダーから、「医療」「介護」、すなわち、国民の健康に寄与するソリューション提供に一枚岩となってチャレンジします。

さらに私達は唯一無二の企業を目指し、我々自身も心身共に健康であり、自己実現出来る企業を目指して参ります。

証券コード 4820
(発信日) 2024年3月12日
(電子提供措置の開始日) 2024年3月6日

株 主 各 位

大阪市淀川区宮原一丁目6番1号
株式会社 EMシステムズ
(登記上の商号 株式会社イーエムシステムズ)
代表取締役社長執行役員 國 光 宏 昌

第41期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第41期定時株主総会を下記により開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイト「第41期定時株主総会招集ご通知」として掲載しておりますので、以下の当社ウェブサイトアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

当社ウェブサイト <https://emsystems.co.jp/ir/stock.html>



電子提供措置事項は、上記ウェブサイトのほか、東京証券取引所（東証）のウェブサイトにも掲載しておりますので、以下の東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）にアクセスしていただき、「銘柄名（会社名）」に「イーエムシステムズ」または「コード」に当社証券コード「4820」を入力・検索し、「基本情報」、「縦覧書類／PR情報」を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知／株主総会資料」欄よりご確認くださいませようお願い申し上げます。

東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）
<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



なお、当日ご出席されない場合は、インターネットまたは書面により議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、後述のご案内に従って2024年3月27日（水曜日）当社営業時間終了の時（午後5時15分）までに議決権を行使してくださいませようお願い申し上げます。

敬 具

記

1 日 時	2024年3月28日（木曜日）午前10時（受付開始：午前9時）
2 場 所	大阪市淀川区宮原一丁目6番1号 新大阪ブリックビル 3階 会議室
3 目的事項	報告事項 1. 第41期（2023年1月1日から2023年12月31日まで） 事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の 連結計算書類監査結果報告の件 2. 第41期（2023年1月1日から2023年12月31日まで） 計算書類報告の件 決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）7名選 任の件 第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件
4 議決権の行使に ついてのご案内	(1) インターネットによる議決権行使の場合 インターネットにより議決権を行使される場合には、6頁の「インターネ ットによる議決権行使のご案内」をご高覧のうえ、2024年3月27日（水 曜日）午後5時15分までに行使してください。 (2) 書面による議決権行使の場合 書面により議決権を行使される場合には、5頁の「議決権行使書のご記入 方法のご案内」をご高覧のうえ、2024年3月27日（水曜日）午後5時 15分までには到着するようご返送ください。

以 上

- ◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。また、資源節約のため、本招集ご通知をご持参くださいますようお願い申し上げます。
- ◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、上記インターネット上の当社ウェブサイト及び東証ウェブサイトはその旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載させていただきます。
- ◎電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令及び当社定款の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面（本株主総会におきましては、書面交付請求をいただいていない株主様にも同書面を送付いたします。）には記載しておりません。なお、会計監査人及び監査等委員会は次の事項を含む監査対象書類を監査しております。
 - ・事業報告の「主要な事業内容」、「主要な事業所及び営業所等」、「使用人の状況」、「主要な借入先の状況」、「株式の状況」、「新株予約権等の状況」、「役員等賠償責任保険契約の内容の概要等」、「社外役員に関する事項」、「会計監査人の状況」、「業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況の概要」
 - ・連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」、「連結注記表」
 - ・計算書類の「貸借対照表」、「損益計算書」、「株主資本等変動計算書」、「個別注記表」
 - ・連結計算書類に係る会計監査報告
 - ・計算書類に係る会計監査報告
 - ・監査等委員会の監査報告

インターネットによる議決権行使のご案内

QRコードを読み取る方法 「スマート行使」

議決権行使コード及びパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトにログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。

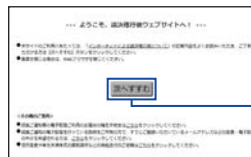
※QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などが不明な場合は、右記にお問い合わせください。

議決権行使コード・パスワードを入力する方法

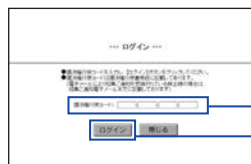
議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net>

- 1 議決権行使ウェブサイトにアクセスしてください。



「次へすすむ」をクリック

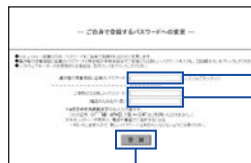
- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。



「議決権行使コード」を入力

「ログイン」をクリック

- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。



「初期パスワード」を入力

実際にご使用になる新しいパスワードを設定してください

「登録」をクリック

- 4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル
電話番号：0120-652-031（フリーダイヤル）
（受付時間 9：00～21：00）

株主総会参考書類

議案及び参考事項

第1号議案 剰余金の処分の件

期末配当に関する事項

第41期の期末配当につきましては、当事業年度の業績並びに今後の事業展開等を勘案いたしまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

配当財産の種類	金銭
配当財産の割当てに関する事項 及びその総額	当社普通株式1株につき金 7円 配当総額 494,873,057円 (注) 中間配当金として1株につき7円をお支払いいたしておりますので、年間の配当金は1株につき14円となります。
剰余金の配当が効力を生じる日	2024年3月29日

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）7名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、本議案において同じ。）全員（8名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、取締役7名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案に関しまして、当社の監査等委員会は、全ての取締役候補者について適任であると判断しております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	当社における地位及び担当	
1	くにみつ こうぞう 國光 浩三	取締役最高顧問	再任
2	おおいし けんじ 大石 憲司	取締役会長	再任
3	くにみつ ひろまさ 國光 宏昌	代表取締役社長執行役員	再任
4	あおた げん 青田 玄	取締役専務執行役員経営基盤改革 本部長	再任
5	せき めぐみ 関 めぐみ	取締役上席執行役員管理本部長	再任
6	みやた たけし 宮田 武志	社外取締役	再任 社外 独立
7	あかば ねひでのり 赤羽根秀宜	社外取締役	再任 社外 独立

再任 再任取締役候補者 社外 社外取締役候補者 独立 証券取引所の定めに基づく独立役員



候補者番号

1

くに みつ こう ぞう
國光 浩三

(1945年10月5日生)

再任

【略歴、当社における地位及び担当】

1980年 1月	当社設立、代表取締役社長	2015年 2月	㈱ブリック薬局代表取締役 (現任)
2001年 6月	益盟軟件系統開発(南京)有限公司董事長 (現任)	2015年10月	当社代表取締役会長兼CEO
2011年 6月	意盟軟件系統開發(上海)有限公司董事長 (現任)	2020年 4月	チョコ(㈱)代表取締役 (現任)
		2020年 6月	当社取締役最高顧問 (現任)

【重要な兼職の状況】

益盟軟件系統開發(南京)有限公司董事長
意盟軟件系統開發(上海)有限公司董事長
㈱ブリック薬局代表取締役
チョコ(㈱)代表取締役

所有する当社の株式数

一株

在任年数

43年 9 か月

取締役会出席状況

17/17回

取締役候補者とした理由

國光浩三氏は、当社創業以来、長年にわたり当社グループの経営を指揮し、ビジネスモデルの確立による収益基盤の強化、継続的な事業成長のための経営革新など、グループ全体の成長を牽引してまいりました。同氏がこれまでの経歴で培った経験及び見識から、当社の業務執行の監督を行うに適任であると考え、引き続き取締役候補者とするものであります。



候補者番号

2

お お い し けん じ
大石 憲司

(1958年10月30日生)

再任

【略歴、当社における地位及び担当】

2006年 2月	当社入社、執行役員営業本部長	2020年 6月	当社取締役会長 (現任)
2006年 6月	当社常務取締役執行役員営業本部長	2020年 7月	チョコ(㈱)取締役
2012年11月	当社専務取締役執行役員営業本部長	2021年10月	チョコ(㈱)取締役会長 (現任)
2015年10月	当社取締役社長兼COO	2023年 3月	㈱グッドサイクルシステム代表取締役 (現任)
2019年 6月	当社取締役社長執行役員兼COO	2023年 6月	㈱ユニケソフトウェアリサーチ代表取締役 (現任)

【重要な兼職の状況】

チョコ(㈱)取締役会長
㈱グッドサイクルシステム代表取締役
㈱ユニケソフトウェアリサーチ代表取締役

所有する当社の株式数

494,400株

在任年数

17年 9 か月

取締役会出席状況

17/17回

取締役候補者とした理由

大石憲司氏は、当社取締役社長としての経験を活かし、2020年6月からは取締役会長として経営全般の監督、後継者育成を担い、その実績、豊富な経験及び経営に関する見識と能力を有することから、今後も同氏による当社グループの持続的な企業価値向上への貢献が期待できると判断し、引き続き取締役候補者とするものであります。



候補者番号

3

くにみつひろまさ
國光 宏昌

(1974年6月29日生)

再任

【略歴、当社における地位及び担当】

2000年 3月	当社入社、益盟軟件系統開發(南京)有限公司總經理	2020年 6月	当社代表取締役社長執行役員(現任)
2002年 7月	当社取締役執行役員システム設計部長	2020年 7月	益盟軟件系統開發(南京)有限公司副董事長(現任)
2009年10月	当社取締役執行役員福岡支店長	2020年 7月	意盟軟件系統開發(上海)有限公司副董事長(現任)
2014年 6月	当社常務取締役執行役員チエーン薬局本部長	2020年 7月	チョキ(株)取締役(現任)
2018年 7月	当社常務取締役執行役員システム製品事業部長	2020年 7月	(株)EMテクノロジー研究所取締役(現任)

【重要な兼職の状況】

益盟軟件系統開發(南京)有限公司副董事長
 意盟軟件系統開發(上海)有限公司副董事長
 チョキ(株)取締役
 (株)EMテクノロジー研究所取締役

取締役候補者とした理由

國光宏昌氏は、当社入社以来、中国事業の立ちあげ、営業・開発部門に携わり、卓越した実績をあげており、またシステム開発部門を統括し、当社の成長を牽引してまいりました。2020年6月より代表取締役社長に就任し、当社グループの経営トップとして深い洞察力と強いリーダーシップをもって、成長戦略を着実に実行しております。これらの実績から今後も同氏は当社グループの持続的な企業価値向上のために適切な人材であると判断し、引き続き取締役候補者とするものであります。

所有する当社の株式数

2,014,600株

在任年数

22年9か月

取締役会出席状況

17/17回

指名報酬委員会出席状況

3/3回



候補者番号

4

あおたげん
青田 玄

(1962年3月26日生)

再任

【略歴、当社における地位及び担当】

2008年 9月	当社入社、執行役員管理本部長	2018年 7月	当社常務取締役執行役員経営企画本部長
2009年 6月	当社取締役執行役員管理本部長	2020年 6月	当社取締役専務執行役員経営企画本部長
2009年10月	当社取締役執行役員中国日本支社長	2020年 7月	当社取締役専務執行役員経営基盤改革本部長(現任)
2014年 6月	当社常務取締役執行役員管理本部長		
2016年 4月	当社常務取締役執行役員医科システム事業部長		

取締役候補者とした理由

青田玄氏は、経営管理、営業部門、医科システム事業部門を歴任し、豊富な経験と幅広い見識を有しております。また経営企画部門を統括し、当社の成長を牽引してまいりました。同氏がこれまでの経歴で培った経験及び見識から、当社の業務執行を行うに適任であると考え、引き続き取締役候補者とするものであります。

所有する当社の株式数

245,300株

在任年数

14年9か月

取締役会出席状況

15/17回



候補者番号

5

せき 関 めぐみ

(1972年9月6日生)

再任

【略歴、当社における地位及び担当】

- | | | | |
|----------|-------------------------|----------|--------------------------|
| 2001年10月 | 当社管理本部総務部経理課主任 | 2017年 6月 | 当社執行役員管理本部長 |
| 2004年 7月 | 当社内部監査室主任 | 2020年 6月 | 当社取締役執行役員管理本部長 |
| 2011年 4月 | 当社内部監査室室長 | 2020年 7月 | (株)EMテクノロジー研究所監査役 (現任) |
| 2011年 6月 | 当社常勤監査役 | 2021年 9月 | (株)プリック薬局監査役 (現任) |
| 2015年10月 | 益盟軟件系統開発(南京)有限公司監事 (現任) | 2023年 3月 | 当社取締役上席執行役員管理本部長 (現任) |
| 2015年10月 | 意盟軟件系統開發(上海)有限公司監事 (現任) | 2023年 6月 | (株)ユニケソフトウェアリサーチ取締役 (現任) |

【重要な兼職の状況】

- 益盟軟件系統開發(南京)有限公司監事
- 意盟軟件系統開發(上海)有限公司監事
- (株)プリック薬局監査役
- (株)EMテクノロジー研究所監査役
- (株)ユニケソフトウェアリサーチ取締役

所有する当社の株式数

54,500株

在任年数

3年9か月

取締役会出席状況

17/17回

取締役候補者とした理由

関めぐみ氏は、経営管理部門、内部監査部門を歴任し、当社監査役としての豊富な経験と経理財務部門での長年の経験で培った財務及び会計に関する高い専門性に基づき、経営の意思決定と監督を適切に遂行できるものと判断し、引き続き取締役候補者とするものであります。



候補者番号

6

みや た たけ し 宮田 武志

(1964年12月18日生)

再任

社外

独立

【略歴、当社における地位及び担当】

- | | | | |
|----------|----------------------------|----------|----------------------------|
| 1994年 3月 | 総合メディカル(株)入社 | 2011年 9月 | スギホールディングス(株)入社 |
| 2001年 4月 | 総合メディカル(株)執行役員
薬局事業部門統括 | 2012年 3月 | (株)スギ薬局取締役 |
| 2003年11月 | (株)メディクオール代表取締役社長 | 2016年 3月 | (株)メディテール代表取締役
薬剤師 (現任) |
| 2004年 4月 | 総合メディカル(株)常務執行役員 | 2021年 3月 | 当社社外取締役 (現任) |
| 2004年 6月 | 総合メディカル(株)取締役常務執行役員 | | |

【重要な兼職の状況】

- (株)メディテール代表取締役 薬剤師

所有する当社の株式数

一株

在任年数

3年

取締役会出席状況

17/17回

指名報酬委員会出席状況

3/3回

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

宮田武志氏は、薬剤師資格保有のもと、薬局の店舗開発、運営、経営等の調剤事業に長年携わるとともに、特定保健指導事業会社の代表取締役社長を務めた経験もあり、調剤事業を含むヘルスケアビジネスに精通したその豊富な経験と専門性は、当社グループの企業価値向上に大きく寄与することを期待し、引き続き社外取締役候補者とするものであります。



候補者番号

7

あかばね ひでのり
赤羽根 秀宜

(1975年2月21日生)

再任 社外 独立

【略歴、当社における地位及び担当】

2009年12月	弁護士登録、中外合同法律事務所 弁護士（現任）	2015年10月	(株)ジャスリード代表取締役（現任）
2013年4月	東京薬科大学薬学部非常勤講師	2016年4月	(株)agt社外取締役
2015年2月	(一社)薬局共創未来人材育成機構理事（現任）	2016年5月	(株)グッドサイクルシステム社外取締役
2015年3月	(一社)スマートヘルスケア協会理事（現任）	2018年6月	(株)ソフィアホールディングス社外取締役（現任）
2015年4月	帝京大学薬学部非常勤講師（現任）	2023年3月	当社社外取締役（現任）

所有する当社の株式数

一株

在任年数

1年

取締役会出席状況

12/12回

(2023年3月23日就任以降)

指名報酬委員会出席状況

1/1回

(2023年3月23日就任以降)

【重要な兼職の状況】

中外合同法律事務所 弁護士
(一社)薬局共創未来人材育成機構理事
(一社)スマートヘルスケア協会理事
帝京大学薬学部非常勤講師
(株)ジャスリード代表取締役
(株)ソフィアホールディングス社外取締役

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

赤羽根秀宜氏は、弁護士及び薬剤師としての高度な専門知識と幅広い見識を有しており、その双方の知識と豊富な経験から当社の経営全般に対し、有益な助言と監督を行っていただけるものと期待し、引き続き社外取締役候補者とするものであります。

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 宮田武志氏及び赤羽根秀宜氏は、社外取締役候補者であります。
3. 宮田武志氏及び赤羽根秀宜氏は、現在当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任年数は本総会終結の時をもって宮田武志氏が3年、赤羽根秀宜氏が1年となります。
4. 当社は、定款において、社外取締役との間で、善意にしてかつ重大なる過失がないときは、法令が定める額を限度として責任を負担する契約を締結することができる旨を定めております。当社は宮田武志氏及び赤羽根秀宜氏との間で当該責任限定契約を締結しており、両氏の再任が承認された場合には、両氏との当該責任限定契約を継続する予定であります。
5. 宮田武志氏及び赤羽根秀宜氏は当社の社外役員の独立性判断基準に適合し、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしております。両氏の再任が承認された場合には、引き続き独立役員となる予定であります。
6. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主代表訴訟、第三者訴訟等の結果、業務遂行上の過失等を理由とする法律上の損害賠償責任に関わる損害を被保険者が負担することとなった場合、その損害を当該保険契約により填補することとしております。その保険料は当社が全額負担します。各候補者が就任した場合、引き続き当該保険契約の被保険者となります。(以後、同内容での更新を予定しております。)

第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

監査等委員である取締役全員（3名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、監査等委員である取締役3名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案に関しましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	当社における地位及び担当	
1	まつばら やすひろ 松原 康博	取締役（常勤監査等委員）	再任
2	おかもと 岡本しのぶ	社外取締役（監査等委員）	再任 社外 独立
3	かめい みわこ 亀井美和子	社外取締役	新任 社外 独立

再任 再任取締役（監査等委員）候補者

新任 新任取締役（監査等委員）候補者

社外 社外取締役（監査等委員）候補者

独立 証券取引所の定めに基づく独立役員



候補者番号

1

まつばら やすひろ
松原 康博

(1956年2月26日生)

再任

【略歴、当社における地位及び担当】

2010年4月	エプソン販売(株)取締役サ ビスサポート本部長	2016年6月	コスモシステムズ(株)常務取 締役 (2021年4月当社に 吸収合併)
2013年1月	当社入社	2020年7月	当社営業本部パートナービ ジネス推進部担当部長
2013年2月	当社執行役員サポートセー ルス統括部長	2020年12月	当社仮取締役 (常勤監査等 委員)
2015年4月	当社執行役員事業推進統括 部長	2021年3月	当社取締役 (常勤監査等委 員) (現任)

所有する当社の株式数
14,700株
在任年数
3年3か月
取締役会出席状況
17/17回
監査等委員会出席状況
13/13回

監査等委員である取締役候補者とした理由

松原康博氏は、当社のサポート・営業企画部門の統括責任者として、当社グループの成長を牽引し、当社グループの企業価値向上に貢献してまいりました。優れた人格とともにその知識、能力及び経験を活かして、当社の経営を的確かつ公正に監督できるものと判断し、引き続き監査等委員である取締役候補者とするものであります。



候補者番号

2

おかもと
岡本 しのぶ

(1976年4月14日生)

再任

社外

独立

【略歴、当社における地位及び担当】

2001年9月	(株)TAC入社	2013年3月	寺戸しのぶ公認会計士事務 所開設 所長 (現任)
2002年10月	朝日監査法人 (現有限責任 あずさ監査法人) 入所	2013年5月	(株)エーアイティー社外監査役
2005年6月	公認会計士登録	2022年3月	当社社外取締役 (監査等委 員) (現任)

【重要な兼職の状況】

寺戸しのぶ公認会計士事務所所長 公認会計士

所有する当社の株式数
一株
在任年数
2年
取締役会出席状況
17/17回
監査等委員会出席状況
13/13回
指名報酬委員会出席状況
3/3回

監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

岡本しのぶ氏は、公認会計士として財務や会計に関する幅広い経験及び見識を有しており、取締役会の監督機能の強化への貢献及び会計に関する専門的な視点での適切な助言・監督を行っていただけることを期待し、引き続き当社の監査等委員である社外取締役候補者とするものであります。また、同氏は、過去に会社の経営に直接関与された経験はありませんが、上記の理由から社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断いたします。



候補者番号

3

かめい みわこ
亀井 美和子

(1964年10月31日生)

新任

社外

独立

【略歴、当社における地位及び担当】

1991年 4月	日本大学薬学部助手	2018年 6月	(一社)千葉県薬剤師会理事 (現任)
2002年 4月	日本大学薬学部専任講師	2020年 4月	帝京平成大学薬学部教授・ 学部長 (現任)
2006年 4月	昭和大学薬学部教授	2020年 6月	(一社)日本私立薬科大学協 会理事 (現任)
2010年10月	日本大学薬学部教授	2022年 3月	当社社外取締役 (現任)
2016年 6月	(公社)日本薬剤師会常務理 事 (現任)		

所有する当社の株式数

一株

監査等委員でない取締役として
の在任年数

2年

取締役会出席状況

17/17回

指名報酬委員会出席状況

3/3回

【重要な兼職の状況】

帝京平成大学薬学部教授・学部長
(公社)日本薬剤師会常務理事
(一社)千葉県薬剤師会理事
(一社)日本私立薬科大学協会理事

【監査等委員である社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要】

亀井美和子氏は、薬剤師、臨床検査技師の資格保有のもと、長年薬学及び薬業に携わるとともに、大学教授として培った高度な専門知識と見識を有しており、その経験と知見に基づき経営の安全性をより高めることができるものと判断し、今期におきましては、新たに監査等委員である社外取締役候補者とするものであります。また、同氏は、過去に会社の経営に直接関与された経験はありませんが、上記の理由から社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断いたします。

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 岡本しのぶ氏及び亀井美和子氏は、監査等委員である社外取締役候補者であります。
3. 岡本しのぶ氏は、現在当社の監査等委員である社外取締役であります。監査等委員である社外取締役としての在任年数は本総会終結の時をもって2年となります。亀井美和子氏は、現在当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任年数は本総会終結の時をもって2年となります。
4. 当社は、定款において、社外取締役との間で、善意にしてかつ重大なる過失がないときは、法令が定める額を限度として責任を負担する契約を締結することができる旨を定めております。当社は岡本しのぶ氏との間で当該責任限定契約を締結しており、同氏の再任が承認された場合には、同氏との当該責任限定契約を締結する予定であります。また、亀井美和子氏の間でも社外取締役として当該責任限定契約を締結しており、同氏の選任が承認された場合には、同氏と当社との間で監査等委員である社外取締役として当該責任限定契約を締結する予定であります。
5. 岡本しのぶ氏及び亀井美和子氏は当社の社外役員の独立性判断基準に適合し、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしております。両氏の選任が承認された場合には、引き続き独立役員となる予定であります。
6. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、株主代表訴訟、第三者訴訟等の結果、業務遂行上の過失等を理由とする法律上の損害賠償責任に関する損害を被保険者が負担することとなった場合、その損害を当該保険契約により填補することとしております。その保険料は当社が全額負担します。各候補者が就任した場合、引き続き当該保険契約の被保険者となります。(以後、同内容での更新を予定しております。)

以上

【ご参考】 第2号及び第3号議案が承認されたのちの経営体制（予定）

氏名	役職	社外独立	指名報酬委員	監査等委員	専門性と経験							
					経営戦略	財務・会計・ファイナンス	法務・リスクマネジメント	サステナビリティ	業界の知見	人事・人材開発	DX・IT・セキュリティ	営業・マーケティング
國光 浩三	取締役 最高顧問				●				●	●		
大石 憲司	取締役 会長				●				●			●
國光 宏昌	代表取締役 社長執行役員		○		●			●			●	●
青田 玄	取締役 専務執行役員							●		●	●	
関 めぐみ	取締役 上席執行役員					●	●			●		
宮田 武志	取締役	○	○						●			●
赤羽根秀宣	取締役	○	○					●	●		●	
松原 康博	取締役			○		●	●					
岡本しのぶ	取締役	○	○	○		●						
亀井美和子	取締役	○	○	○					●		●	

※特に期待する分野を3つまで（社長においては4つまで）記載しております。

事業報告

(2023年1月1日から
2023年12月31日まで)

1. 企業集団の現況

(1) 当事業年度の事業の状況

事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国の経済は、為替相場の変動やエネルギー・原材料価格の高止まりにより、企業収益に影響を与える状況が続いております。

当社グループの主要取引先である医療業界におきましては、医療機関などの窓口でマイナンバーカードまたは健康保険証によりオンラインにて資格情報を確認できるシステムの導入が進んでおります。当社グループは既存のお客様を中心に、2021年4月より導入設置を順次拡大し、2023年12月末時点で既に申込済のお客様への対応がほぼ完了しております。また、2023年1月よりオンライン資格確認システムを利用し、現在紙で行われている処方箋の運用を電子で実施する仕組みも開始し、導入の申込及びシステムの展開も順次拡大しております。

当社グループは知名度向上と次世代製品“MAPsシリーズ”の拡販を図るため、市場シェアの拡大に向けて社内組織体制の再構築、当社グループ初のTVCMを行ったとともに、デジタルマーケティングの強化としてウェブサイトのリニューアル、MAツールの活用、オンラインセミナーや導入事例コンテンツの充実を推進しており、医科システム事業におきましてはシステム導入件数の増加など着実に成果が見られました。

一方、2023年2月28日付で当社グループは株式会社グッドサイクルシステム株式の追加取得、同年6月30日付で株式会社ユニケソフトウェアリサーチ及びその管理目的会社である株式会社Launchpad13の全株式を取得し、それぞれ連結子会社化したことにより、当連結会計年度における売上高の増加に大きく寄与しましたが、のれんの償却やTVCMの放映、従業員への特別報酬の支給などにより販管費も増加しました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高20,355百万円（前期比20.3%増）、営業利益2,330百万円（同2.7%減）、経常利益2,869百万円（同2.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,962百万円（同3.6%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

（調剤システム事業）

調剤システム事業につきましては、自社のお客様を中心に「MAPs for PHARMACY DX」の

リプレイスが進んだことに加え、Windows8.1の延長サポート終了に伴うハードウェア入替の増大で初期売上高が増加しました。また、株式会社グッドサイクルシステムと株式会社ユニケソフトウェアリサーチが連結対象となり、お客様数の増加に伴い、課金売上高が大幅に増加しております。一方、当社グループTVCMの放映やデジタルマーケティングの強化、従業員への特別報酬支給で販管費が増加しました。

この結果、当連結会計年度の調剤システム事業は、売上高16,159百万円（前期比19.4%増）、営業利益2,939百万円（同3.0%減）となりました。

（医科システム事業）

医科システム事業につきましては、社内組織体制の再構築に加え、ウェブマーケティングを活用し幅広いアプローチを行っております。

オンライン資格確認システムの導入設置拡大に加え、「MAPs for CLINIC」の販売拡大により初期売上高が大幅に増加し、医科システム事業の課金売上高も順調に伸びております。一方、医科システム市場におけるシェア拡大に向けた取り組み、従業員への特別報酬支給により、販管費が増加しております。

この結果、当連結会計年度の医科システム事業は、売上高2,802百万円（前期比27.3%増）、営業損失130百万円（前期営業損失409百万円）となりました。

（介護/福祉システム事業）

介護/福祉システム事業につきましては、ライセンス数の増加による課金売上高は堅調に推移しておりますが、「MAPs for NURSING CARE」の発売に伴う減価償却費が増加したとともに、販売拡大に向けた取り組みにより、販管費も増加しております。

この結果、当連結会計年度の介護/福祉システム事業は、売上高550百万円（前期比2.1%増）、営業損失540百万円（前期営業損失211百万円）となりました。

（その他の事業）

その他の事業につきましては、チョキ株式会社のキャッシュレス事業の拡大に加え、株式会社ユニケソフトウェアリサーチの人材派遣事業の寄与で売上高は増加しました。売上高の増加により、セグメントとしての全体収支改善に繋がり、営業利益は黒字となりました。

この結果、当連結会計年度のその他の事業は、売上高973百万円（前期比36.5%増）、営業利益48百万円（前期営業損失42百万円）となりました。

（上記セグメント別の売上高及び営業利益（損失）は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。）

【ご参考】サステナビリティに関する当社の取り組み

当社グループでは、「サステナビリティ基本方針」に基づき、ESG（環境・社会・企業統治）に関する取り組みを着実に推し進めております。

重要課題（マテリアリティ）の1つである「ありがとうをつなぐ信頼関係の構築」の取り組みでは、従業員の健康維持・増進活動や人的資本経営を意識した取り組みを強化しました。

健康経営については、健康状態にかかわらず全従業員に対する疾病の発生予防をテーマとし、健康経営やサステナビリティのテーマを含む社員交流研修を実施した他、ウォーキングイベントの開催やグループ子会社の薬局健康教室の開催、ライフプラン研修を通じ、健康経営に取り組むことにより解決したい経営課題である「労働生産性の向上」と、「従業員エンゲージメントの向上」に向けた取り組みを強化しました。取り組みの結果、健康経営優良法人に継続して認定されております。従業員が生き生きと働ける取り組みを今後も強化してまいります。

従業員エンゲージメントの向上については、当社グループでは2023年より外部サーベイを用いた年2回の従業員エンゲージメント調査を実施しており、結果をより客観的な指標で部門・課ごとに強み、弱みを分析し、全社課題と部門課題の両面で改善活動を実施しております。

同じく重要課題の1つである「ありがとうをつなぐ環境への取り組み」については、温室効果ガス排出量削減のための取り組みとして、各排出量の算定を行うとともに、事業活動における排出削減策を強化しております。どこでも勤務が継続できる働き方の検討や、お客様先への移動交通手段の見直しをはじめ、お客様との取り交わし書類の電子化（電子契約・ウェブ納品書による郵送の削減）など日々の業務を通じ、環境に配慮した活動を行っております。

また、情報開示の充実の面においては、2021年12月に賛同を表明した「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」における提言を元に、気候関連における財務影響の把握に着手いたしました。当社では、気候変動関連リスク及び機会に関する「ガバナンス」、「戦略」、「リスク管理」、「指標・目標」の4つの分野をより詳細に記述し、シナリオ分析結果と今後の見通しについて当社ウェブサイト上での開示を行っております。

パートナーシップをテーマに重要課題として掲げている「ありがとうでつなぐ価値共創」では、2022年7月より当社のお客様向け通信販売サイト「EMオンラインSHOP」におけるポイント寄付の受付を継続して実施しております。当通信販売サイトでは、ご利用のお客様が保有するポイントを活用して寄付を選択できるようになり、当社は寄付額に一定額を加算した上で取りまとめを行い、一括で寄付を実施いたします。今後もお客様と当社の共創により社会貢献活動が行える仕組みを構築してまいります。

これらのサステナビリティに関する取り組みを積極的に進めた結果、当社は2022年より「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」と「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に継続して選定されております。今後もサステナビリティ経営を推進してまいります。

(2) 財産及び損益の状況

区 分	第 38 期 (2020年12月期)	第 39 期 (2021年12月期)	第 40 期 (2022年12月期)	第 41 期 (当連結会計年度) (2023年12月期)
売 上 高 (百万円)	9,660	14,436	16,919	20,355
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	1,062	1,829	1,893	1,962
1株当たり当期純利益 (円)	14.95	25.72	26.75	27.76
総 資 産 (百万円)	23,096	24,809	26,349	29,387
純 資 産 (百万円)	17,734	18,826	19,503	20,566
1株当たり純資産額 (円)	248.55	263.12	274.94	289.47

- (注) 1. 第38期につきましては、決算期の変更に伴い、2020年4月1日から2020年12月31日までの9か月間となっております。
2. 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第40期の期首から適用しており、第40期以降に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

(3) 重要な子会社の状況 (2023年12月31日現在)

会 社 名	資 本 金	当社の議決権比率	主 要 な 事 業 内 容
益盟軟件系統開発(南京)有限公司	150千米ドル	100%	ソフトウェアの開発
意盟軟件系統開發(上海)有限公司	160千米ドル	100%	ソフトウェアの開発
株式会社ブリック薬局	10百万円	100%	薬局の経営
株式会社ポップ・クリエイション	3百万円	100%	クリニック及び薬局向けシステムの販売
チヨキ株式会社	130百万円	70%	クリニック・薬局向けキャッシュレス決済システムの開発並びに運営 統計情報分析サービスの開発並びに運営
株式会社EMテクノロジー研究所	5百万円	100%	クリニック、薬局及び介護/福祉サービス事業者向けシステムの開発
株式会社グッドサイクルシステム	380百万円	60.16%	薬局向けシステムの開発及び販売
株式会社ユニケソフトウェアリサーチ	30百万円	100%	薬局向けシステムの開発及び販売 人材派遣事業

- (注) 1. 前連結会計年度において持分法適用の関連会社であった株式会社グッドサイクルシステムの株式を追加取得し、2023年2月28日付で同社を連結子会社といたしました。
2. 株式会社ユニケソフトウェアリサーチ及びその管理目的の会社である株式会社Launchpad13の株式を取得し、2023年6月30日付で両社を連結子会社といたしました。
なお、株式会社Launchpad13につきましては、株式会社ユニケソフトウェアリサーチを存続会社とする吸収合併により2023年11月1日付で消滅しております。

(4) 対処すべき課題

少子高齢化社会において、医療・介護/福祉業界の改革が急務となっており、感染症対策や医療DX活用等、医療・介護/福祉従事者においては、より一層地域住民に対する重要な役割が期待されております。

また、毎年の診療報酬改定で薬価においては引き続き厳しい状況となり、薬局において対物業務から対人業務へのシフトが進み、患者に寄り添うサービスが求められております。

政府は、医療DXの推進を行う方針を示しており、その中においては、マイナンバーカードを活用したオンライン資格確認システムや電子処方箋システムの導入が進められている状況であります。ICTを活用することで、介護/福祉を含めた他職種での情報連携に対するニーズが引き続き高まることが予想されます。

当社グループといたしましては、「共通情報システム基盤」“MAPsシリーズ”を通じて、クラウドシステムを活用した情報共有による安全性及び業務効率の向上の面から医療・介護/福祉従事者をより一層支援してまいります。

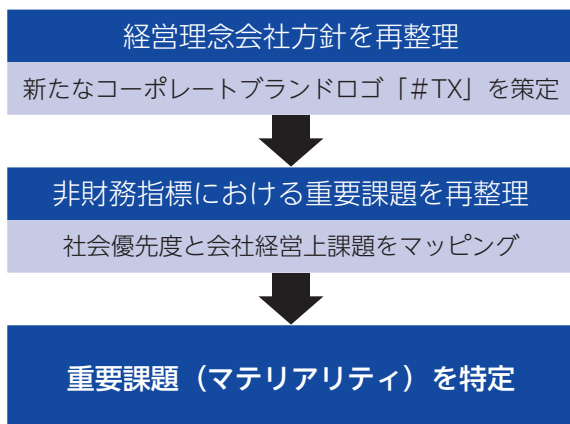
○主な注力事項

- ・“MAPsシリーズ”の販売推進
- ・ウェブマーケティング、デジタルマーケティングの推進
- ・SaaSビジネスの展開、インサイドセールスの強化
- ・クロスセルやハードウェアビジネスの拡充
- ・国が推進する電子処方箋システムの導入
- ・チェーン展開している法人への導入
- ・付加価値サービスの提供（ポータルサイト、分析サービス、キャッシュレス等）
- ・子会社のグループ経営の推進（経営効率化）

【ご参考】

ESG活動

▶ 「今より一歩、よりよい明日へ」をサステナビリティ活動の合言葉に



▶ 社会優先度と企業優先度をマッピングし、重要課題（マテリアリティ）を特定

重要課題 (マテリアリティ)	取り組み概要	具体的な取り組みの一例
1. 「ありがとう」をつなぐインフラ基盤の構築	<ul style="list-style-type: none"> 安定したインフラとしてのシステム開発 継続したシステム提供を可能とするための人財育成 品質を担保する組織づくり 	<ul style="list-style-type: none"> MAPsシリーズの開発・普及 医療情報連携サービス（EHR）の展開
2. 「ありがとう」をつなぐ信頼関係の構築	<ul style="list-style-type: none"> 高度なセキュリティ対応 コーポレート・ガバナンスの強化 ウェルビーイングの実現 	<ul style="list-style-type: none"> 健康経営の推進 従業員エンゲージメントの向上 お客様との新たなコミュニケーション手法の確立 スポーツ振興活動
3. 「ありがとう」をつなぐ環境への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 環境負荷の低減に配慮した製品開発 グリーンエネルギーの活用 環境負荷・気候変動に対応するリスク管理 	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー使用量の算出と低減目標の策定 TCFD提言への対応検討
4. 「ありがとう」でつなぐ価値共創	<ul style="list-style-type: none"> チーム医療の実現に寄与するシステム開発 更なる人々の健康と幸せの実現に寄与するサービスの提供 政府の目指す、DX実現への寄与と推進可能な人財の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 人財育成プログラム 医療分野の先進的な学術研究への支援

2. 会社の現況

会社役員 の 状況

① 取締役の状況 (2023年12月31日現在)

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
取締役	三 浩 光 國	最高顧問 益盟軟件系統開發(南京)有限公司董事長 意盟軟件系統開發(上海)有限公司董事長 株式会社ブリック薬局代表取締役 チョキ株式会社代表取締役
取締役	大 石 憲 司	会長 チョキ株式会社取締役会長 株式会社グッドサイクルシステム代表取締役 株式会社ユニケソフトウェアリサーチ代表取締役
代表取締役	國 光 宏 昌	社長執行役員 益盟軟件系統開發(南京)有限公司副董事長 意盟軟件系統開發(上海)有限公司副董事長 チョキ株式会社取締役 株式会社EMテクノロジー研究所取締役
取締役	青 田 玄	専務執行役員 経営基盤改革本部長
取締役	関 め ぐ み	上席執行役員 管理本部長 益盟軟件系統開發(南京)有限公司監事 意盟軟件系統開發(上海)有限公司監事 株式会社ブリック薬局監査役 株式会社EMテクノロジー研究所監査役 株式会社ユニケソフトウェアリサーチ取締役
取締役	宮 田 武 志	株式会社メディテール代表取締役 薬剤師
取締役	亀 井 美 和 子	帝京平成大学薬学部教授・学部長 公益社団法人日本薬剤師会常務理事 一般社団法人千葉県薬剤師会理事 一般社団法人日本私立薬科大学協会理事
取締役	赤 羽 根 秀 宜	中外合同法律事務所 弁護士 一般社団法人薬局共創未来人材育成機構理事 一般社団法人スマートヘルスケア協会理事 帝京大学薬学部非常勤講師 株式会社ジャスリード代表取締役 株式会社ソフィアホールディングス社外取締役

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
取締役 (常勤監査等委員)	松原康博	
取締役 (監査等委員)	松田繁三	弁護士(松田・澤田法律事務所所長)
取締役 (監査等委員)	岡本しのぶ	公認会計士(寺戸しのぶ公認会計士事務所所長)

- (注) 1. 取締役 宮田武志氏、取締役 亀井美和子氏及び取締役 赤羽根秀宜氏は、社外取締役であります。
2. 取締役 宮田武志氏、取締役 亀井美和子氏及び取締役 赤羽根秀宜氏は、東京証券取引所の規則及び当社における社外役員の独立性に関する判断基準に定める独立役員であります。
3. 取締役(監査等委員) 松田繁三氏及び取締役(監査等委員) 岡本しのぶ氏は、社外取締役であります。
4. 取締役(監査等委員) 松田繁三氏は、弁護士の資格を有しており、法律及び財務に関する相当程度の知見を有しております。
5. 取締役(監査等委員) 岡本しのぶ氏は、公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
6. 取締役(監査等委員) 松田繁三氏及び取締役(監査等委員) 岡本しのぶ氏は、東京証券取引所の規則及び当社における社外役員の独立性に関する判断基準に定める独立役員であります。
7. 当社の監査等委員会については次のとおりであります。
委員 松原康博氏、委員 松田繁三氏、委員 岡本しのぶ氏。なお、松原康博氏は常勤の監査等委員であります。監査等委員会の監査・監督機能を強化するため、また取締役(監査等委員を除く)からの情報収集及び重要な社内会議における情報共有並びに内部監査部門と監査等委員会との連携を図るため、常勤の監査等委員に選定しております。

② 取締役の報酬等

イ. 取締役の報酬等の総額

区分	報酬等の総額	報酬等の種類別の総額			対象となる役員の員数
		基本報酬	業績連動報酬等	非金銭報酬等	
取締役(監査等委員を除く) (うち社外取締役)	237百万円 (9)	185百万円 (9)	25百万円 (-)	26百万円 (-)	8名 (3)
取締役(監査等委員) (うち社外取締役)	18 (6)	14 (6)	1 (-)	1 (-)	3 (2)
合計 (うち社外役員)	255 (15)	200 (15)	27 (-)	28 (-)	11 (5)

(注) 取締役(監査等委員を除く)の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。

ロ. 業績連動報酬等に関する事項

業績連動報酬として、取締役(社外取締役を除く)に対し、算出指標として営業利益率を採用することとし、前事業年度の営業利益率に対し、一定の基準に基づき算定し、報酬額を決定しております。その指標を選択した理由としては、当社全体での本業利益への寄与を反

映しており、それを報酬に連動させることが当社として妥当であると判断したためであります。なお、前事業年度の営業利益率は、14.2%となっております。

ハ. 非金銭報酬等の内容

非金銭報酬等として、取締役（社外取締役を除く）に対し、譲渡制限付株式の付与のための報酬を支給しております。割り当ての際の条件等は「ホ.d：非金銭報酬等に関する方針」のとおりであります。なお、当事業年度中における交付状況は、「株式の状況 ⑤当事業年度中に職務執行の対価として当社役員に対し交付した株式の状況」に記載しております。

二. 取締役の報酬等についての株主総会の決議に関する事項

取締役（監査等委員を除く）の報酬限度額は、2018年6月19日開催の第35期定時株主総会において、月額30百万円以内（うち社外取締役分月額3百万円以内。ただし、使用人分給与は含まない。）と決議いただいております。また、同株主総会において、上記とは別枠で、取締役（社外取締役及び監査等委員を除く）に対し、譲渡制限付株式付与のための報酬額として年額58百万円以内と決議いただいております。当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員を除く）の員数は、10名（うち社外取締役1名）であります。

取締役（監査等委員）の報酬限度額は、2018年6月19日開催の第35期定時株主総会において、月額2百万円以内と決議いただいております。また、同株主総会において、上記とは別枠で、取締役（監査等委員）（社外取締役を除く）に対し、譲渡制限付株式付与のための報酬額として年額2百万円以内と決議いただいております。当該株主総会終結時点の取締役（監査等委員）の員数は、3名（うち社外取締役2名）であります。

ホ. 取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定方針に関する事項

当社は、2021年3月17日開催の取締役会において、取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、ホ. において「取締役」という。）の個人別の報酬等の内容に係る決定方針を決議し、2023年3月23日開催の取締役会において、当該決定方針の内容を一部改訂しております。なお、当該取締役会の決議に際しては、あらかじめ決議する内容について指名報酬委員会に諮問し、答申を受けております。

取締役会は、当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等について、報酬等の内容の決定方法及び決定された報酬等の内容が当該決定方針と適合していることを確認しており、当該決定方針に沿うものであると判断しております。

取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定方針の内容の概要は、次のとおりであります。

a：基本方針

当社の取締役の報酬は、会社業績との連動性を確保しつつ、持続的な企業価値向上を図るインセンティブとして役員の貢献意欲・士気を高める報酬体系とし、個々の取締役の報酬の決定に際しては、職責や成果を反映した適正な水準とすることを基本方針としております。具体的には、業務執行取締役の報酬については、固定報酬としての基本報酬、業績連動報酬、非金銭報酬から構成されているものとします。

また、監督を担う社外取締役の報酬については、業務執行から独立した立場であることから、基本報酬として定める固定報酬のみにより構成されるものとします。

b：基本報酬に関する方針

当社の取締役の基本報酬は、前年度の経営実績及び報酬実績を総合的に勘案し、取締役報酬規程に定める役員別報酬テーブルに基づき決定しております。

c：業績連動報酬等に関する方針

業績及び役割等を基準として業績連動報酬額を決定するものとしております。

d：非金銭報酬等に関する方針

非金銭報酬は、譲渡制限付株式を用いた株式報酬であり、業績及び役割等を基準としてその額を決定し、原則毎年一定時期に付与するものとしております。

e：報酬等の割合に関する方針

職責、在任年数に応じて、他社水準、当社の業績、従業員給与の水準を考慮しながら、総合的に勘案して決定するものとしたします。

ハ．取締役の個人別の報酬等の内容についての決定に関する事項

当社は、取締役（監査等委員を除く）の個人別の報酬等の内容について指名報酬委員会の答申を踏まえ、取締役会において決議するものとしております。また、指名報酬委員会については、その過半数を独立社外取締役としております。

取締役（監査等委員）の個人別の報酬等の内容については、株主総会で決議された報酬総額の範囲内で、取締役（監査等委員）の協議により基本報酬を決定しております。

連結貸借対照表

(2023年12月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	14,800	流動負債	5,618
現金及び預金	9,441	支払手形及び買掛金	1,121
受取手形及び売掛金	3,082	一年内返済予定の長期借入金	966
商品及び製品	1,136	未払金	997
その他	1,139	リース債務	36
貸倒引当金	△0	未払法人税等	241
		未払消費税等	277
固定資産	14,587	賞与引当金	348
有形固定資産	1,330	契約負債	877
建物及び構築物	575	その他	750
土地	474	固定負債	3,202
リース資産	65	長期借入金	1,527
賃貸用資産	0	リース債務	37
その他	214	繰延税金負債	329
無形固定資産	5,186	退職給付に係る負債	135
ソフトウェア	2,296	長期未払金	396
ソフトウェア仮勘定	164	製品保証引当金	3
のれん	1,475	長期預り保証金	763
その他	1,250	その他	10
投資その他の資産	8,070	負債合計	8,821
投資有価証券	962	(純資産の部)	
投資不動産	6,393	株主資本	20,272
敷金及び保証金	209	資本金	2,785
繰延税金資産	412	資本剰余金	3,376
その他	103	利益剰余金	16,101
貸倒引当金	△11	自己株式	△1,990
資産合計	29,387	その他の包括利益累計額	191
		その他有価証券評価差額金	85
		為替換算調整勘定	106
		新株予約権	56
		非支配株主持分	45
		純資産合計	20,566
		負債・純資産合計	29,387

連結損益計算書

(2023年1月1日から
2023年12月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額	
売上高		20,355
売上原価		10,433
売上総利益		9,921
販売費及び一般管理費		7,591
営業利益		2,330
営業外収益		
受取利息及び配当金	16	
不動産賃貸収入	970	
雑収入	25	1,012
営業外費用		
支払利息	7	
不動産賃貸費用	424	
持分法による投資損失	35	
雑損失	6	473
経常利益		2,869
特別利益		
退職給付制度終了益	33	33
特別損失		
固定資産売却損	1	
固定資産除却損	9	
段階取得に係る差損	140	152
税金等調整前当期純利益		2,750
法人税、住民税及び事業税	732	
法人税等調整額	33	766
当期純利益		1,984
非支配株主に帰属する当期純利益		21
親会社株主に帰属する当期純利益		1,962

株主総会会場ご案内図

会場 新大阪ブリックビル 3階 会議室

大阪市淀川区宮原一丁目6番1号



交通のご案内

最寄り駅

- ▶ JR新大阪駅 北口(新大阪阪急ビル)より……………徒歩約3分
 - ▶ 地下鉄御堂筋線新大阪駅①番出口階段上がる……………徒歩約2分
- ※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

株主の皆様へ

株主総会にご出席の株主様へのお土産はございません。株主総会終了後の事業に関する説明会は、本年につきましては開催いたしません。あらかじめご了承のほどお願い申し上げます。

TOPICS

条件を満たす株主様宛てに、別途ご優待品の申込書を郵送しております。株主優待制度につきましては、当社ウェブサイトをご覧ください。
<https://emsystems.co.jp/ir/benefits.html>

